

2021年4月27日

研究に関するホームページ上の情報公開文書

研究課題名：「統合失調症患者と気分障害患者の活動休息リズムの計測による新たな生体指標の探索に関する研究」

本研究は藤田医科大学の医学研究倫理審査委員会で審査され、学長の許可を得て実施しています。

1. 研究の対象

当院精神科へ通院していた統合失調症の方で、アクチグラフを装着する研究（「統合失調症患者の活動休息リズムの計測による新たな生体指標の探索に関する研究」[2010年12月から2012年3月の間に実施]、「mECT施行期間中の心拍ゆらぎ・活動休息リズムの計測による気分障害の新たな生体指標の探索に関する研究」[2011年5月から2012年3月の間に実施]）、および「気分障害に対する抗うつ効果および体内リズムへの影響の研究」[2011年7月から2013年3月の間に実施]に参加された方

2. 研究目的・方法・研究期間

今回の研究は、アクチグラフという腕時計型の活動記録装置を一週間以上腕に装着する研究に同意され、すでに参加をされた方を対象とします。

統合失調症では、健常人との活動休息リズムの時系列統計構造に固有の差がある可能性があることが示唆されていますが、これを解析した報告がありません。

気分障害では、健常人との活動休息リズムの時系列統計構造に固有の差がある可能性があることが示唆されており、我々は、統合失調症と気分障害における活動休息リズムの時系列データの統計構造を大規模統計解析から明らかにすることを試みます。

今回は、収集したアクチグラフのデータをプールしたものを、最新の人工知能（artificial intelligence:AI）技術で機械学習させて、病気の特徴を抽出することが目的です。研究期間は、倫理審査委員会承認日～2023年03月31日です。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：性別、年齢、病名、使用薬剤 等

試料：アクチグラフデータ 等

4. 外部への試料・情報の提供

研究データは、匿名化した上で解析のため、共同研究機関である東京大学大学院・教育学研究科と大阪大学大学院・基礎工学研究科へ電子的配信により送付します。対応表は、当センターの研究責任者が保管・管理します。

5. 研究組織

本学の研究責任者：

藤田医科大学 医学部 精神神経科学講座 教授 北島剛司

研究代表者：

本学の研究責任者

共同研究機関：

東京大学大学院 教育学研究科 教授 山本義春

東京大学大学院 教育学研究科 研究員 Qian Kun

東京大学大学院 教育学研究科 修士課程 小池智哉

東京大学大学院 教育学研究科 特任研究員 胥 徳文

大阪大学大学院 基礎工学研究科 特任教授 中村亨

6. 除外の申出・お問い合わせ先

試料・情報が本研究に用いられることについて研究の対象となる方もしくはその代諾者の方にご了承いただけない場合には、研究対象から除外させていただきます。下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも、お申し出により、研究の対象となる方その他に不利益が生じることはありません。

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

また、ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

連絡先：藤田医科大学病院精神神経科外来

(担当：廣瀬真里奈、北島剛司)

〒470-1192 愛知県豊明市沓掛町田楽ヶ窪 1-98

電話：0562-93-2170